

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	13_東京都
市区町村名	13109品川区
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
13109品川区	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	放課後等の活動において、児童の気持ちに寄り添った視点を持ち、新しい体験のきっかけづくりになる教室企画調整と地域人材の確保が課題となっている。	各放課後子供教室において、外部講師を招聘して「伝統文化、スポーツ・運動、学び・教育、ものづくり」の4分野で教室活動を行い、地域人材が参画した教室運営の取組を行った。	各施設に1名ずつ地域コーディネーターを配置し、教室活動実施に向けた連絡調整を担い、地域人材を活用した体験教室を実施する。	学校の教育活動以外で、「伝統文化、スポーツ・運動、学び・教育、ものづくり」の4分野を中心とした様々な体験活動に参加する児童が増える。	外部講師による教室活動の延べ実施回数(囲基教室と地域人材等による教室)	900	その他	1000	1136	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 教室活動実施回数の増加により、体験活動に参加する機会が増え、児童の体験活動の充実化を実現することができた。ただし、施設によって教室活動の実施回数や種類数にやや偏りがあったため、各施設の活動場所等の事情を考慮しつつ、施設間の偏りを減らしていくことが今後の課題である。	https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kodomo/kodomo-smileschool/20250324.html